

迫力の能舞と特産品たっぷりの折詰に大満足！

～ひがしどおり「郷土芸能」と「食」を楽しむ会～

3月25日(日)、大利地区ふるさと伝承館で、ひがしどおり「郷土芸能」と「食」を楽しむ会が開催されました。

この会は、東通村観光協会、東通村郷土芸能保存連合会、東通村商工会の3団体が主催しているもので、今年で8回目を数えます。

当日は、130名の来場者が会場を訪れ、東通村に伝承された郷土芸能と、地元で採れた新鮮な食材を使用した、東通折詰の味を楽しみました。

今回は、黒刷面(こくじょうめん)をつけ、軽快な拍子で舞う「三波申吾舞」や、壇ノ浦の戦いを、迫力のある謡(うた)と舞で表現した「屋島」等と大利敬神団が披露し、来場者からは大きな拍手が送られました。

さらに、大利もちつき踊り保存会による「もちつき踊り」、「つきあげ」も披露された他、東通十割そばや東通牛串焼きの販売も行われました。

来場者は、東通の『郷土芸能』と『食』を満喫し、大満足した様子でした。



沢山の来場者で賑わいました



大利敬神団による「屋島」



大利敬神団による「三波申吾舞」

「9」のつく日は、レストハウスで海・山・里の幸を！

～東通村生産物等直売所がオープン～

今年も野牛川レストハウス隣に東通村生産物等直売所がオープンしました。4月から11月の、9のつく9日・19日・29日に、東通村の今が旬な海の幸・山の幸・里の幸を販売していきます。

オープン当日、直売所での農産物・海産物の販売は午前10時に開始され、ババガレイ、クロソイ、タコ、マス等の海の幸、ハウレンソウ、ジャガイモ、ネギといった農産物も販売されています。鮮魚売り場では発泡スチロールの箱ごと、購入していくお客様の姿も見受けられました。

野牛川レストハウスで行われる、東通牛の特売開始時間は午前9時30分。その時間前にレストハウスを訪れ、東通牛を購入するための整理券を入手し、東通牛を買い求めるお客様もいらつしやいました。販売開始30分で殆どの東通牛が売り切れてしまう程、今回の特売も大盛況で終了しました。毎月9のつく日は直売所とレストハウスへぜひお越しください。



大人気の東通牛



ハウレンソウ等の販売



魚は当日獲れたてのものも